

素直な悪女 (1956)

...ET DIEU CREA LA FEMME
AND GOD CREATED WOMAN [米]

メディア 映画
ジャンル ドラマ ロマン스
製作国 フランス
色彩 Color
時間 91分
初公開日 1957/05/21
公開情報 COL
リバイバル 2010/08/28 [IMAGICA TV]
2010808/28 [IMAGICA TV]

【解説】

ヴァディムの監督デビュー作で、当時愛妻だった22歳のバルドーが主演し、そのニンフ的魅力で一躍人気スターの座を確実にした。18歳の孤児ジュリエットは、酒場の主人の初老男（C・ユルゲンス）を手玉に取り、プレイボーイ（C・マルカン）とその病身で弱気な弟ミシェルまで翻弄するが、一旦は兄に傾きながら、健気な弟を愛するようになる。弟役のトランティニャンがまだウブなのでびっくりするだろう。ともかくバルドーの美しき姿態と悩ましき秘波には、その手の刺激には慣れっこのつもりの90年代の男としても参っちまうんであります。彼女って元祖コギャル？。「可愛い悪女」として後にリメイク。

【クレジット】

監督	ロジェ・ヴァディム	Roger Vadim	
製作	ラウール・レヴィ	Raoul Levy	
脚本	ロジェ・ヴァディム	Roger Vadim	
	ラウール・レヴィ	Raoul Levy	
撮影	アルマン・ティラール	Armand Thirard	
編集	ヴィクトリア・メルカントン	Victoria Mercanton	
音楽	ポール・ミスラキ	Paul Misraki	
出演	ブリジット・バルドー	Brigitte Bardot	ジュリエット・アルディ
	クルト・ユルゲンス	Curt Jurgens	エリック・キャラダイン
	ジャン＝ルイ・トランティニャン	Jean-Louis Trintignant	ミシェル・ターデュー
	クリスチャン・マルカン	Christian Marquand	アントワーヌ・ターデュー
	ジョルジュ・プージュリイ	Georges Poujouly	クリスチャン・ターデュー
	マリー・グローリー	Marie Glory	マム・ターデュー
	イザベル・コーレイ	Isabelle Corey	ルシアン
	ジャヌ・マルカン	Jane Marken	モラン夫人
	ジャン・テシエ	Jean Tissier	
	ジャン・ルフエーブル	Jean Lefebvre	